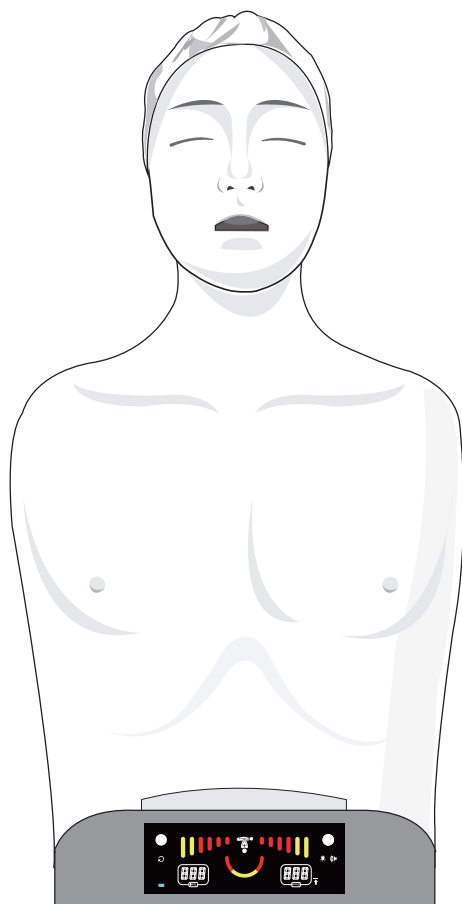


# Sherpa Plus

ユーザーガイド  
v.2021





## 製品情報

製品名	Sherpa PLUS CPRマネキン
品番	443053
製造元	BT Inc. (South Korea)
認証	

## 製品仕様

サイズ	335 X 650 X 210 mm
重量	4.4kg
規格	Input AC100-240V~, 50/60Hz, 0.4A, Output DC 12V, 1.5A
電池	単2 - 6個使用 (C Type, 1.5V)

## カスタマーサービス

Website	<a href="http://www.btinc.co.kr">www.btinc.co.kr</a>
Address	A-313, Samsung Techno-valley, 140, Tongil-ro, Deogyang-GU, Goyang-Si, Gyeonggi-do, 10594, Republic of Korea
Telephone	+82-2-2038-2903
E-mail	<a href="mailto:btinc@btinc.co.kr">btinc@btinc.co.kr</a>



## バッテリー廃棄に関する注意

※ 使用後のバッテリーの廃棄については、お住まいの地域の規制に従い、正しく行ってください。

# 【ご注意】

本書を注意深く読み、製品を正しく理解し、使用者の安全と正しい使用方法について確認するようにしてください。

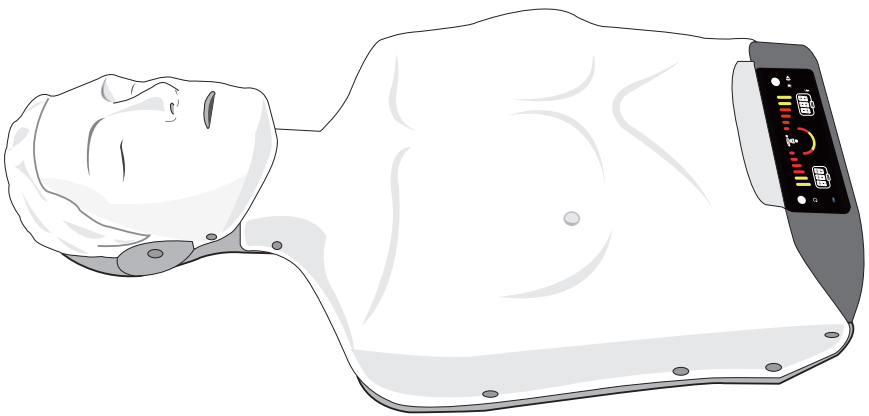
- ① メーカーから提供または承認された構成部品以外は使用しないでください。
- ② 本マニュアルに記載されている以外での目的で製品を使用しないでください。
- ③ メーカーの許可なく製品を分解または改造した場合、保証は無効となります。また、商業目的での模倣または変更された製品を作成することは、法律で禁止されています。
- ④ 使用中に製品が過熱したり、臭いを発するような場合は、速やかに電源アダプターを外し、メーカーまたは販売店に連絡をしてください。
- ⑤ 製品を水や湿気のある場所に近づけないで下さい。
- ⑥ 強い磁場や高圧電線の近くで製品を使用しないでください。
- ⑦ 雷雨時には製品を使用したり、電源アダプターを抜き取らないようにしてください。感電の危険性があり、製品の誤作動や故障の原因にもつながります。
- ⑧ 極端な気象条件では製品が正常に動作しない場合があります。  
(動作環境：0～40℃、保管想定温度：-10℃～50℃)
- ⑨ できる限り高温または低温の環境に製品を近づけないようにしてください。  
極端な気象条件から製品の劣化または内部破損が生じることがあります。
- ⑩ 化学薬品（ベンゼンまたはシンナーなどの溶剤）で製品を清掃すると、発火または表面劣化の原因となります。
- ⑪ メーカー（BT Inc.）は改良のため、予告なく仕様を変更をすることができます。

## ■はじめに

Sherpa PLUS CPRマネキンをお買い上げいただきありがとうございます。

CPR（Cardiopulmonary Resuscitation：心肺蘇生法）とは、心臓の上に位置する胸部を圧迫し、肺に空気を送り込むことで、心臓と肺を働かせる緊急処置のことです。

シェルパプラスは、CPRの重要性和正しい手順を教えるための高度なCPRトレーナーです。

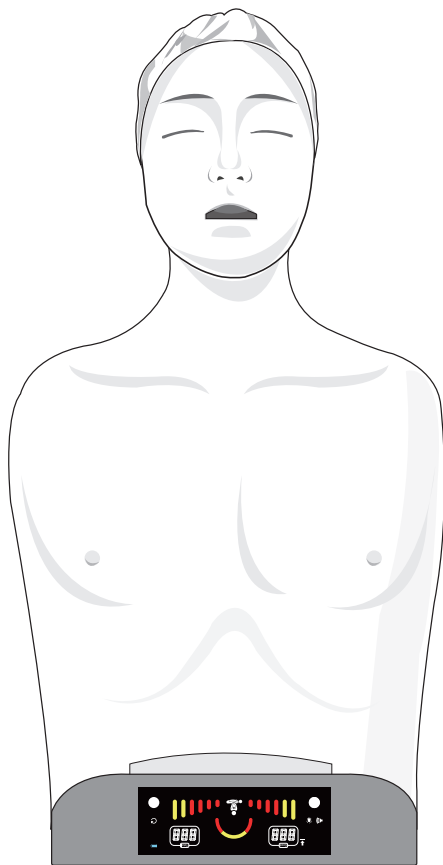


# ■ 構 成 品

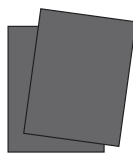
(消耗品)

443056 新マネキンフェイスマスク

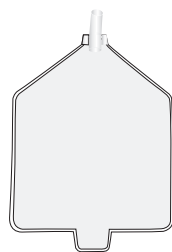
443057 新交換用エアウェイ (10枚入り)



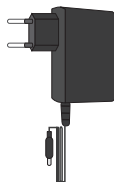
成人トルソ マネキン  
(半身)



マグネットシート  
AEDトレーナ用  
疑似パッド



新交換用エアウェイ



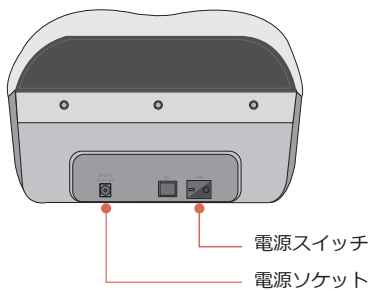
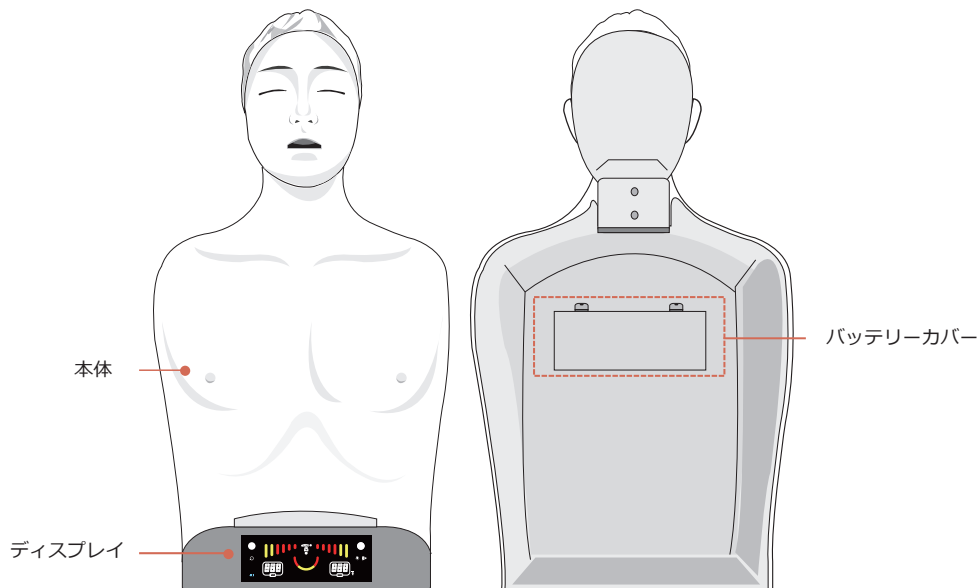
電源アダプタ



新マネキン  
フェイスマスク

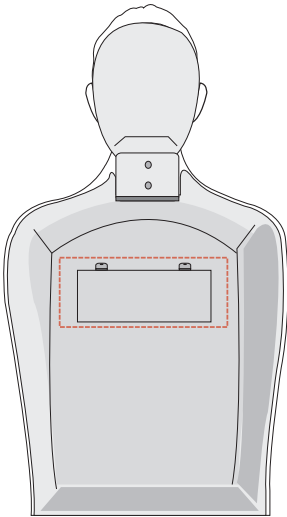
\* その他：保管ケース（トレーニングマット兼）、ユーザーガイド、  
新交換用エアウェイ（1枚）、新マネキンフェイスマスク（1枚）

## 各部の説明



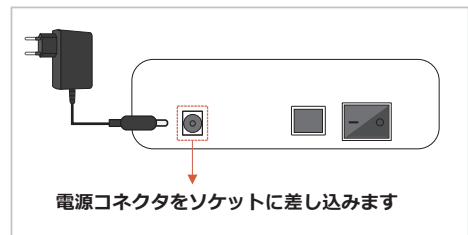
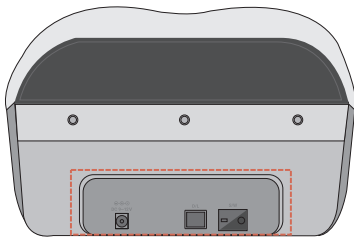
## 電源の供給

### <乾電池の使用>



- ① 本体裏側のバッテリーカバーのフックを両手の人差し指で押しながら、カバーを開けます。
- ② 6本の電池を正しい極性で電池ホルダーに挿入します。
- ③ 単2形乾電池（LR14 :Cタイプ 1.5V）以外は使用できません。  
乾電池は、液漏れによる故障原因となりますので、使用後は取り外してください。

### <外部電源の使用>



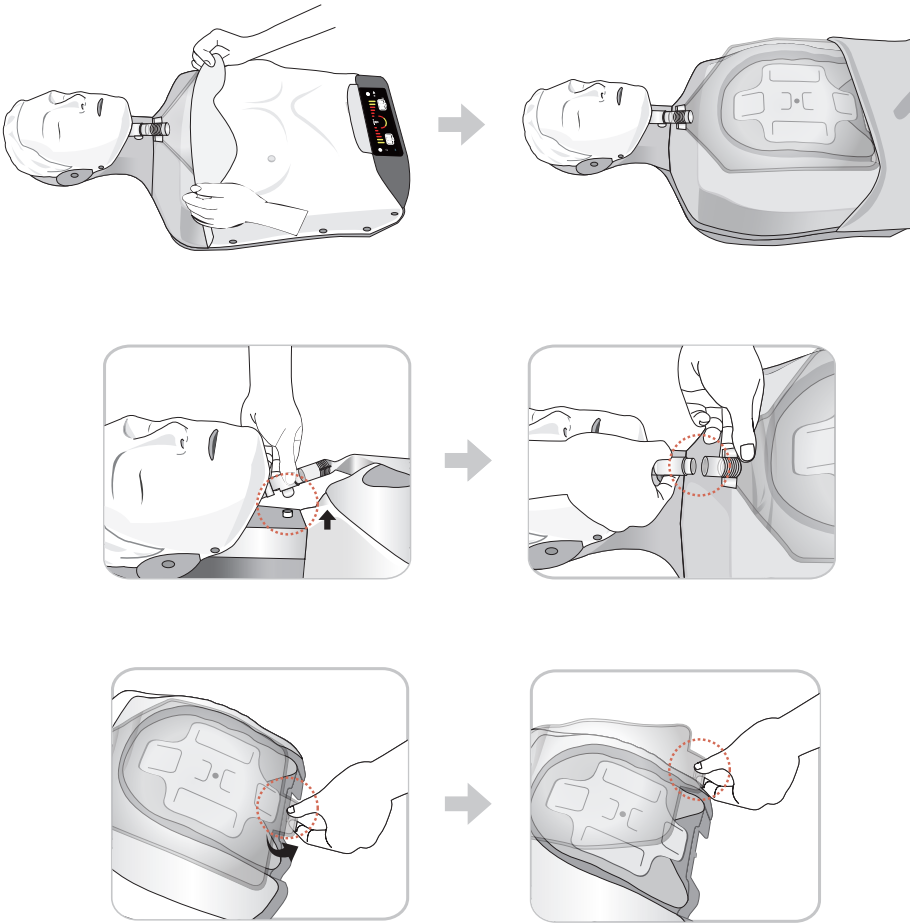
※ 製造元から供給された電源アダプタ以外で使用しないでください。



## ■ エアウェイ（肺袋）を交換する

(別売品)

443057 新交換用エアウェイ（10枚入り）

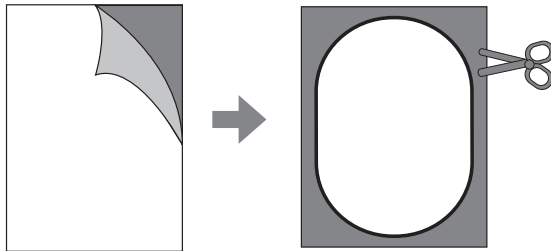
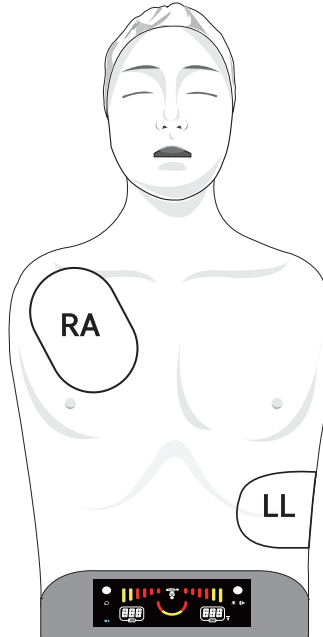


- ① マネキンの胸部スキンを、側面のフックから抜き取りながら、腹部あたりまで取り外します。
- ② マネキンの顔とつながれた肺袋の接続部を抜き取り、肺袋を取り外します。
- ③ 肺袋の下部のフック部をマネキンの胸部プレートから抜き取れば、完全に肺袋が外れます。

※ 新しい肺袋に交換するときは、逆の手順で取り付けてください。

# ■ マグネットシートを使用する

<疑似AEDパッド>

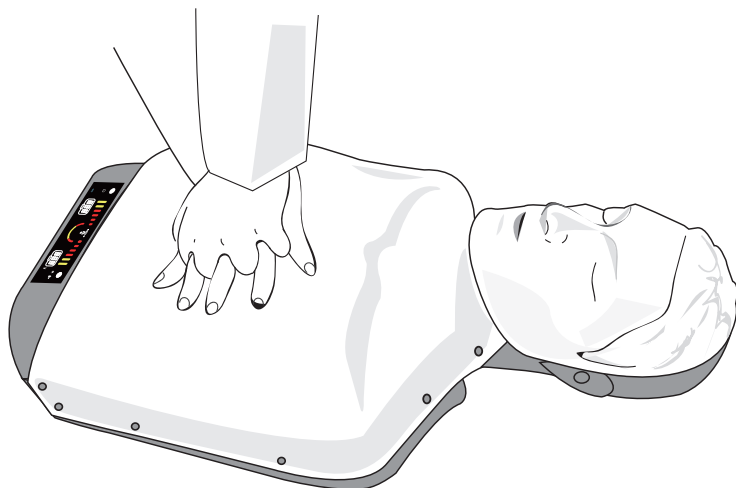


- ① AEDトレーナーを準備します。
- ② マグネットシート裏面のシートを剥がし、シールにします。
- ③ AEDトレーナーパッドに、マグネットシールを貼り付けます。
- ④ パッドに合わせて、マグネットシートの外周部分をカットします。
- ⑤ マネキンに磁石が内臓されているため、AEDトレーナーパッド（シート）はマネキンに貼りつきます。

※ パッドの状態や場所によって、貼りつき方が異なる場合があります。

## ■ 基本機能の説明

### <胸骨圧迫>

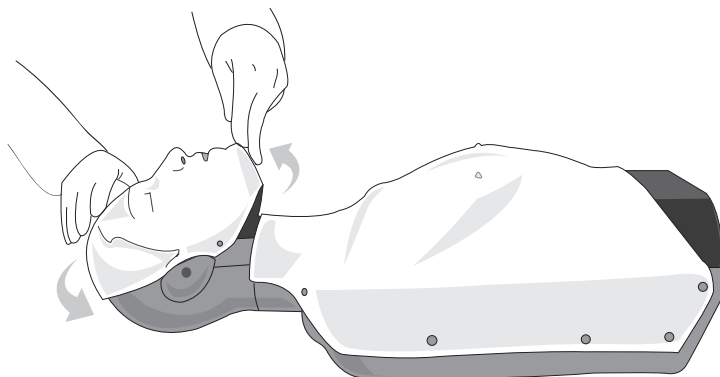


- ① 本体に電源アダプタを接続、もしくは完全に充電された電池を入れ、電源スイッチをONにします。
- ② ディスプレイが点灯したら、ディスプレイのオプションボタン（ディスプレイ表示のON/OFF、本体からのクリック音のON/OFF）でモード選択をしてから、胸骨圧迫を開始します。
- ③ ディスプレイには、圧迫の深さ、圧迫の速さ、総圧迫回数、正しく圧迫された回数が表示されます。

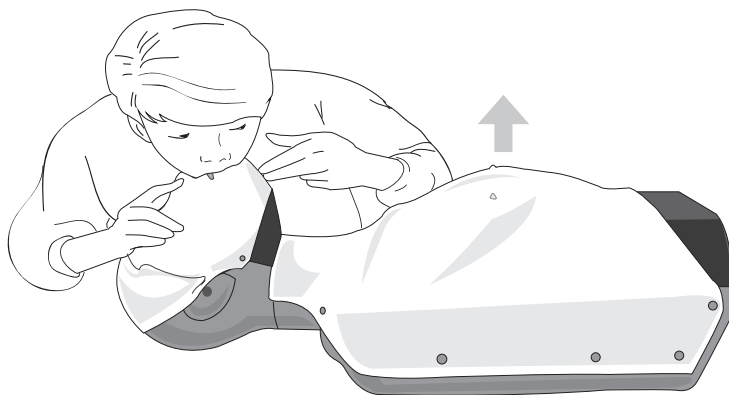
\* LEDパネルについては、基本機能の説明<LEDパネルのレイアウト>を参照してください。

## ■ 基本機能の説明

### <気道確保>



### <換気（人工呼吸）>



- ① 頭部を後屈させ、下顎を上げ、しっかりと気道を確保します。
- ② マネキンの鼻をつまみ、人工呼吸による蘇生を行います。  
(換気により、胸部がかるく挙上するか、確認してください。)

## 基本機能の説明

### <LEDパネルのレイアウト>



- ① 表示ON：胸骨圧迫
- ② 正しい胸骨圧迫の回数/圧迫の深さ  
リアルタイム表示：圧迫の深さ      手技後の表示：正しい胸骨圧迫の回数
- ③ 胸骨圧迫の速さ
- ④ 総胸骨圧迫回数
- ⑤ 電池残量
- ⑥ オプションボタン（4段階）      ※ステージ4からステージ1にもどります



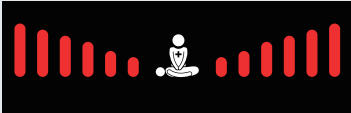
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4
クリック音	On	Off	Off	On
パネル表示	On	Off	On	Off

- ⑦ 胸骨圧迫の深さ、不完全なリコイル
- ⑧ リセットボタン


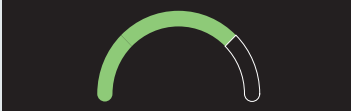

※ 圧迫が検出されないまま60秒経つと、バッテリーセーブモードが自動的に稼働し、LEDパネルが消灯します。⑥か⑧のボタンで、元に戻ります。

## ■ 基本機能の説明

### < 胸骨圧迫の深さ >

LED	圧迫深度
	不十分
	適正
	過剰

### < 胸骨圧迫の速さ >

LED	圧迫速度
	遅い
	適正
	速い



CPR Training Model

# Sherpa Plus



**NLS** 日本ライトサービス株式会社  
Nihon Light Service, Inc.

**医学教育機器事業部**

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-1  
TEL : 03-3815-2354 FAX : 03-3818-6843  
www.medical-sim.jp Email : igaku@nlsinc.co.jp